

KFR 2026 レーティングルール解説

2026.1.2 計測委員会 伊藤彰男

1 基本方針

- ① Time on Distance 方式で、各艇には4つの風域毎にTime Allowance(秒/mile)が与えられる。
風域はTA I (~8kt)、TA II (8kt~13kt) TA III (13kt~18kt) TA IV (18kt) とする。
- ② レースの成績は CT(修正時間)=ET(所要時間)-TA×D(レース距離)で算出する。
- ③ KFRのコースと気象条件に合わせたレーティングルールである。
過去(1997~2016)のKFRにおいて、平均的な相対風向は、クローズホールド37%、ランニング37%、リーチング26%程度であり、それに合わせたTAを定める。
- ④ 各艇のTime Allowanceは、各艇の帆走性能及び上記②の条件を考慮して、計測委員会が定める。

2 上架艇には、係留艇に対してペナルティーを掛ける。上架艇のTAは、計算式で算出した数値に下記の係数を乗じた値をTAとする。

TA I 0.98 TA II 0.984 TA III 0.987 TA IV 0.99

3. ショートハンド艇にはボーナスを与える。

KFR ショートハンドボーナス

ショートハンド参加艇は、所要時間に対して以下の係数を乗じて成績を算出する。

	風域 I ~8kt	風域 II 8~13kt	風域 III&IV 13kt~	
シングルハンド	0.98	0.96	0.95	オートパイロット可
ダブルハンド	0.99	0.97	0.96	オートパイロット可
トリプルハンド	1	0.98	0.97	オートパイロット不可

ショートハンド参加艇は、出艇申告時に同時にその旨を申告すること。

所要時間2時間の場合、0.99で72秒、0.98で144秒、0.97で216秒、0.96で288秒、0.95で360秒、のボーナスとなる。